

授業科目の区分	選択	講義番号	712040					
授業科目	アンチエイジング特論(医学) (2単位) Lecture : Anti-aging (Medicine)		授業担当責任者	尾崎 敏文 教授 所属:整形外科学 内線:7270				
対象年次	1年次, 2年次		講義室	基礎医学棟(旧基礎棟) 2階 大学院第1講義室 土日曜日、時間外の講義室のある建物への入館には、学生証(ICカード)が必要です。				
講義の概要	アンチエイジング(抗加齢)医学とは、「健康な人のさらなる健康」をめざす医療である。エイジングは生物学的な現象であるが、そのメカニズムはまだ解明されていないことが多い。遺伝子に異変がおきる、免疫力が低下する、細胞機能が低下する、フリーラジカルによって体が酸化する、ホルモンレベルが低下するなどエイジングの原因とされている。アンチエイジングを考えるには、まずエイジングのメカニズムを理解する必要がある。本講義ではこの各分野の最新情報について学び、その対処方法として各分野におけるアンチエイジング医学を研究していくことが重要である。							
学習目標	エイジングのメカニズムを理解し、アンチエイジング医学を各分野に特化した研究にフィードバックできるようにする。							
成績評価方法	授業科目に関する知識を集中的に学ぶため、すべての講義に出席することを基本とする。成績の評価及び単位の認定にあたっては、小テスト、レポートの他、2/3以上の出席(10コマ以上)を必要とする。 大学院生の講義への出席確認は、「出席カード」による。の授業科目終了後1週間以内に「出席カード」の正本を担当窓口へ提出すること。 (注)この科目は、単年度ごとに単位認定される科目です。複数年にわたって履修し単位取得することはできません。(例えば、ある年度に7回出席し、翌年度に7回出席しても単位認定されません。翌年度は新規の履修となります。)							
番号	月日	曜日	時限	時間	担当講座等	担当教員	講義題目	授業内容
1	11月1日	土	1	8:40-10:10	皮膚科学	山崎 修	皮膚の老化と細胞外マトリックス	皮膚の老化は紫外線暴露により促進される。皮膚の老化におけるコラーゲンなど細胞外マトリックスの合成、分解の役割について解説する。
2	11月1日	土	2	10:20-11:50	形成再建外科学	木股 敬裕 松本 洋	外科的治療によるアンチエイジング	近年の形成外科的手技の発展に伴い、その手技を応用した老化やアンチエイジングに対する治療内容の進歩も目覚ましい。本講義では、老化における解剖学的基础から美容外科も含めた外科的治療内容を紹介する。
3	11月1日	土	3	13:00-14:30	脳神経内科学	阿部 康二	酸化ストレス軽減による脳のアンチエイジング	体重の2%に過ぎない重量でありながら、心拍出血量の15%が灌流し、身体全体の20%の酸素を消費している脳は、酸化ストレスにさらされている巨大臓器ともいえる。脳を酸化ストレスから守ることで、脳のアンチエイジングが可能となり、素晴らしい脳の働きをいつまでも若々しく保つことが出来る。
4	11月1日	土	4	14:40-16:10	血液・腫瘍・呼吸器内科学	金廣 有彦	呼吸機能とアンチエイジング	老化と呼吸系の問題を説明する。
5	11月1日	土	5	16:20-17:50	眼科学	松尾 俊彦	視覚系の可塑性	視覚系の可塑性についての基本を説明し、眼疾患との関連を概説する。
6	11月22日	土	1	8:40-10:10	産科・婦人科学	平松 祐司 鎌田 泰彦	女性ホルモンとアンチエイジング	女性の加齢に伴う変化について、女性ホルモンと総称されるエストロゲン、プロゲステロンとの関連を中心に概説する。またアンチエイジングの一環として、更年期や閉経後の女性に対して行われる、ホルモン補充療法やその他の治療法についても講義する。
7	11月22日	土	2	10:20-11:50	総合内科学	大塚 文男	加齢に伴う内分泌機能の変化	老化と腎・内分泌の問題を説明する。
8	11月22日	土	3	13:00-14:30	CKD・CVD地域連携・心腎血管病態解析学	吉田 賢司	循環器機能とアンチエイジング	血管の老化と動脈硬化の関係について説明する。また血中の「老化因子」について紹介する。
9	11月22日	土	4	14:40-16:10	泌尿器病態学	公文 裕巳 杉本 盛人	男性ホルモンとアンチエイジング	男性性機能障害やテストステロン低下に伴う男性更年期障害について説明する
10	11月22日	土	5	16:20-17:50	精神神経病態学	寺田 整司	老化と認知症—認知症予防としてのアンチエイジング—	運動や食事など身近な生活習慣から認知症予防を科学的に検証する。
11	12月6日	土	1	8:40-10:10	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	西崎 和則	耳鼻科とアンチエイジング	老化と感音性難聴など耳鼻咽喉・頭頸部外科学的な問題点を説明する。
12	12月6日	土	2	10:20-11:50	分子肝臓病学	能祖 一裕	消化器とアンチエイジング	老化と消化器の問題を説明する。
13	12月6日	土	3	13:00-14:30	総合リハビリテーション部	千田 益生	運動器とアンチエイジング	運動器の老化およびその対策をリハビリテーションも含めて説明する。
14	12月6日	土	4	14:40-16:10	細胞生物学	阪口 政清	細胞機能とアンチエイジング	細胞レベルのエイジングを説明する。
15	12月6日	土	5	16:20-17:50	総合内科学	近藤 英生	老化と臨床検査	老化が臨床検査に及ぼす影響について説明する。
授業科目と研究活動との関連	本講座では老化に関して視点を全身に広げて総合的な知識を得ることにより、のちの各専門分野に特化した研究にフィードバックできるようにすることを目標とする。研究活動は各研究室で専門的に実施する。							

5/23内容変更

5/23内容変更